

産業 Industry

農業

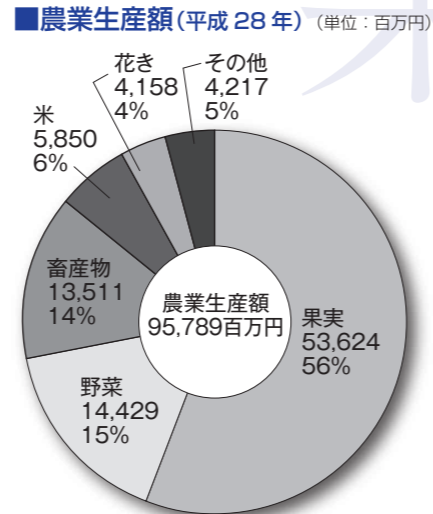
■問い合わせ先 農政総務課 TEL 055-223-1583

山梨県の農業は、東京圏に近い有利な立地条件や変化に富んだ自然条件を生かしながら、農業者のたゆまぬ努力と高度な生産技術の確立などにより、果樹、畜産、野菜、水稻、花きなどの特色ある産地を形成しています。中でも、果樹は農業生産額の5割以上を占め、ブドウ、モモ、スモモは、全国一の生産量を誇っています。また、甲州牛や甲州富士桜ポークなどのブランド肉をはじめ、魅力ある農産物が数多く生まれ、本県特産のブドウ「甲州」で造られる白ワインは海外でも注目されています。

このような中、近年は新規就農者も増加しつつあり、農業の成長産業化を支える担い手として活躍が期待されています。



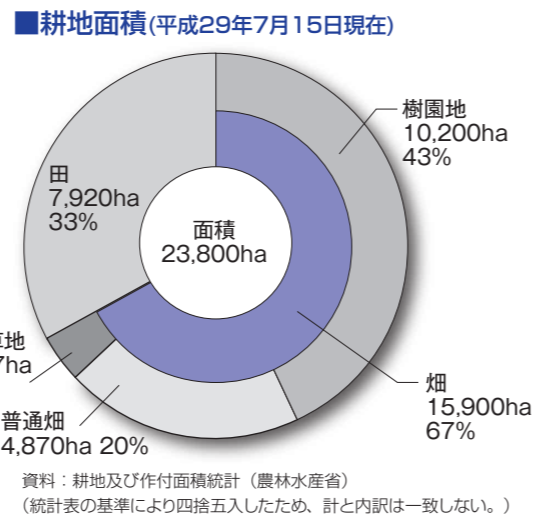
ブドウ園



資料:平成28年農業及び水産業生産額実績(山梨県農政部)



モモの授粉作業



日本一の生産量を誇る「やまなしのくだもの」

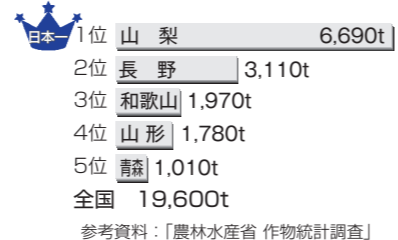
■ブドウ生産量(平成29年)



■モモ生産量(平成29年)



■スモモ生産量(平成29年)



林業

■問い合わせ先 森林環境総務課 TEL 055-223-1634

山梨県は、世界的な森林認証であるFSC森林管理認証を取得した県有林をはじめ、森林が県土の約78%を占める全国有数の森林県です。このうち、森林面積の約44%を占めるスギ、ヒノキ、カラマツ、アカマツなどの人工林では、植栽から50年を経過し木材として利用可能となる森林が年々増加しています。

この充実しつつある森林資源の循環利用を推進するため、効率化・低コスト化に向けた林内路網の整備、木質バイオマスのエネルギー利用の推進などによる県産材の利用拡大に努めています。

また、将来にわたって水源涵養などの森林の持つ公益的機能が発揮されるよう、森林環境税を活用し、荒廃した民有林の間伐などを進めています。

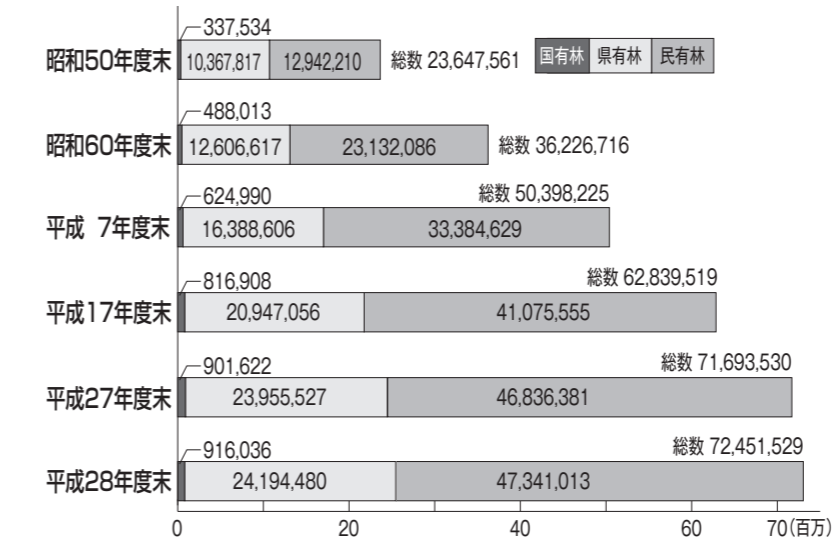


手入れが行き届いた人工林

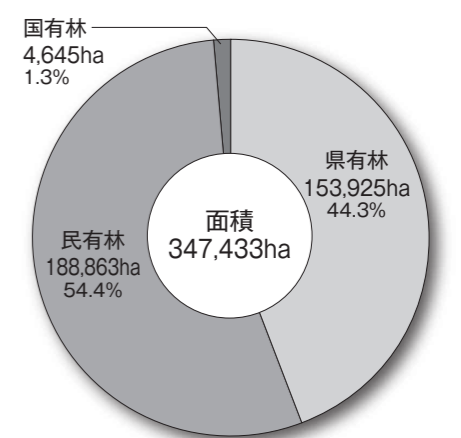


林内路網を活用した木材生産

■森林蓄積の推移 (単位: m³)



■所有形態別森林面積



■森林面積と森林比率

項目	全国	山梨
総面積	37,797千ha	446,527ha
森林面積	25,081千ha	347,433ha
森林比率	66.4%	77.8%

資料:全国「国土面積公表値H28」「2017森林・林業統計要覧」
山梨「H29山梨県林業統計書」

■人工林面積と人工林比率

項目	全国	山梨
森林面積	25,081千ha	347,433ha
人工林面積	10,289千ha	153,451ha
人工林比率	41.0%	44.2%

資料:全国「2017森林・林業統計要覧」
山梨「H29山梨県林業統計書」

産業 Industry

商業

■問い合わせ先 商業について 商業振興金融課 TEL 055-223-1535
統計について 統計調査課 TEL 055-223-1341

山梨県の商業は、県民の豊かな生活を支えるとともに、本県経済の一翼を担う産業として発展してきました。しかし、昨今の商店街を取り巻く環境は、大型商業施設の進出、インターネット販売などによる購買機会の多様化や、少子高齢化等の社会構造の変化などにより、ますます厳しさを増しています。

このため、時代の変化に対応した魅力ある商店街づくりなどを目指し、活力ある個店の創出や商店街の活性化等の取り組みが行われています。

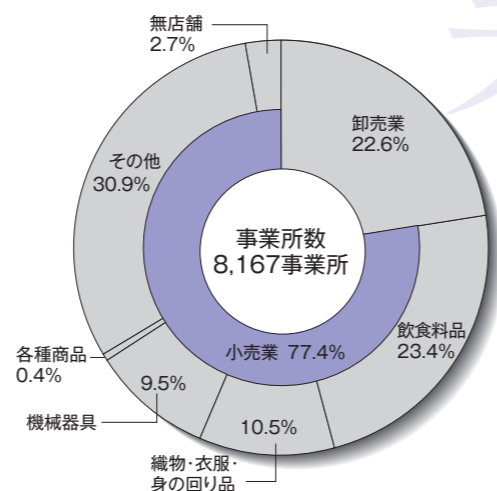


商店街人材育成セミナー（ワークショップ）

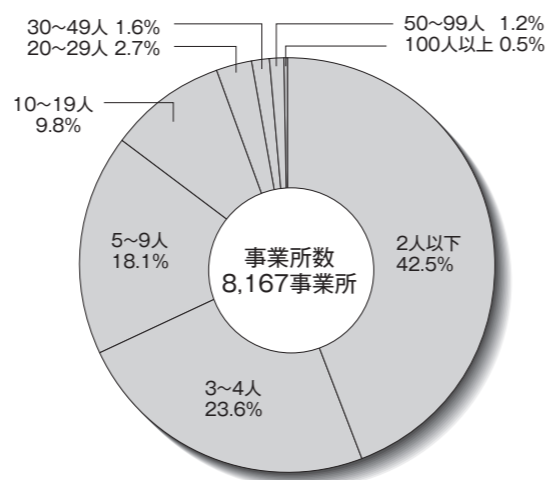


オリオンイースト魅力アップイベント（甲府市）

■業種別事業所数の構成比(平成26年)



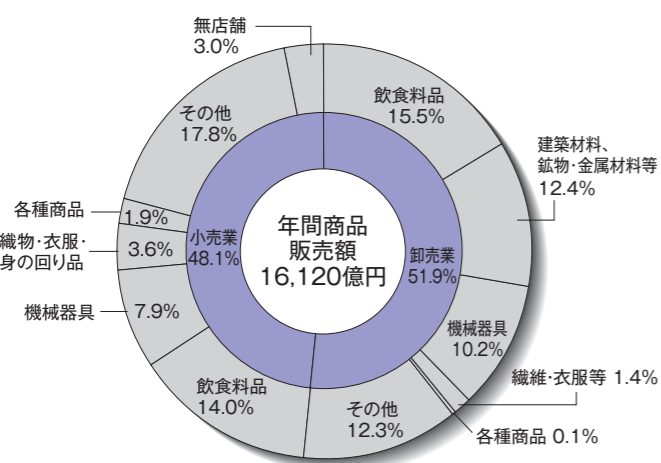
■従業者規模別事業所数の構成比(平成26年)



資料：商業統計調査

(構成比については、単位未満を四捨五入しているため、総数と内訳の合計が必ずしも一致しない)

■業種別年間商品販売額の構成比(平成26年)



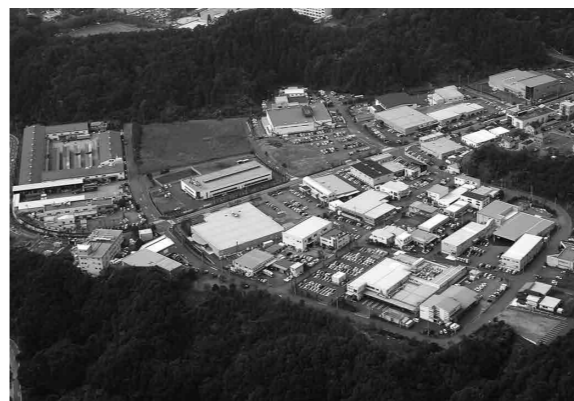
工業

■問い合わせ先 工業について 新事業・経営革新支援課 TEL 055-223-1565 | 地場産業について 地域産業振興課 TEL 055-223-8871
企業立地・支援課 TEL 055-223-1472 | 統計について 統計調査課 TEL 055-223-1341

山梨県には、全国的にも有名なジュエリー、ワイン、織物、印章、和紙をはじめ、本県の風土に根差したさまざまな地場産業があります。

さらに、エレクトロニクス（電子技術）やメカトロニクス（電子機械）などの立地も進み、活発な生産活動が展開されています。

こうした中で、ものづくり産業や水素・燃料電池関連技術に関する研究開発拠点も集積しており、工業は山梨県経済の大きなけん引力となっています。



上野原工業団地



HySUT 水素技術センター（NEDO 事業で整備）

■出荷額全国1位の主な産業(平成27年)

品目	出荷額(百万円)	全国シェア(%)	順位(位)
数値制御ロボット ※	-	-	1
ミネラルウォーター	31,219	28.7	1
数値制御装置 ※	-	-	1

※出荷額については、国が秘匿措置をしている。 資料：経済センサス-活動調査

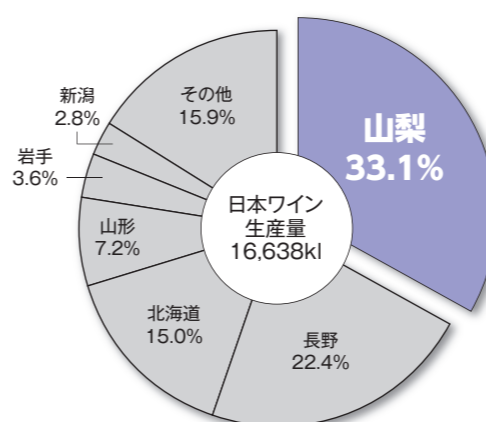
■日本ワイン生産量全国1位(平成28年度)

品目	生産量(キロリットル)	全国シェア(%)	順位(位)
日本ワイン ※	5,510	33.1	1

※日本国内で栽培されたブドウを100%使用して国内で醸造されたワイン

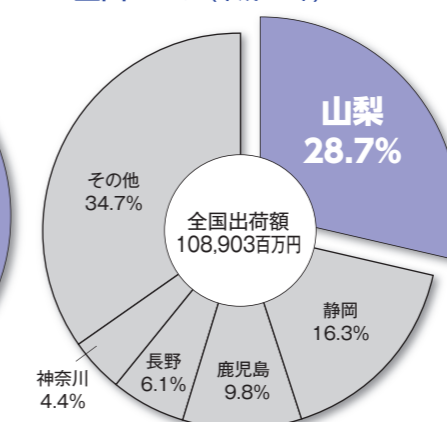
資料：果実酒製造業者実態調査

■日本ワイン生産量の全国シェア(平成28年度)



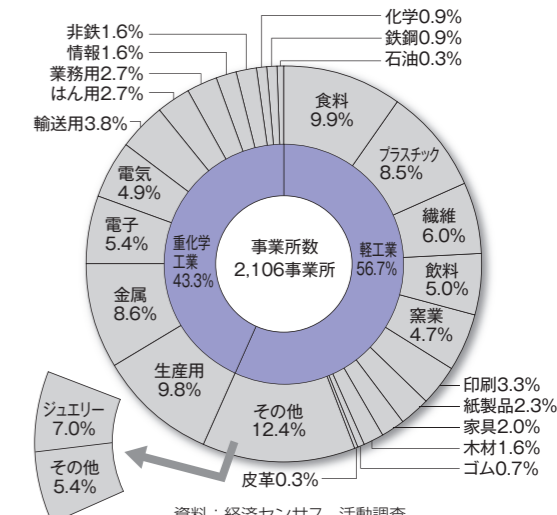
資料：果実酒製造業者実態調査

■ミネラルウォーター出荷額の全国シェア(平成27年)



資料：経済センサス-活動調査

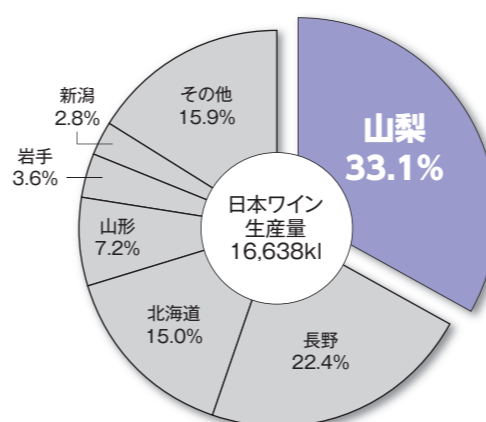
■産業別事業所数の構成比(平成28年)



資料：経済センサス-活動調査

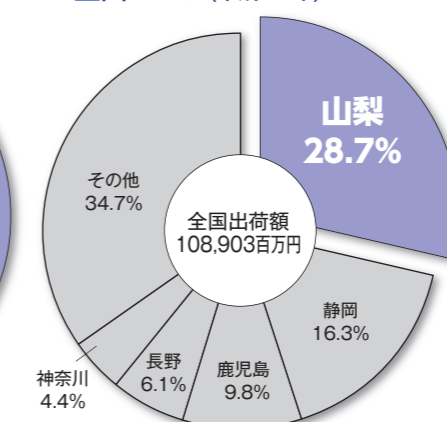
(端数処理により重化学工業の合計と内訳の合計は一致しない)

■日本ワイン生産量の全国シェア(平成28年度)



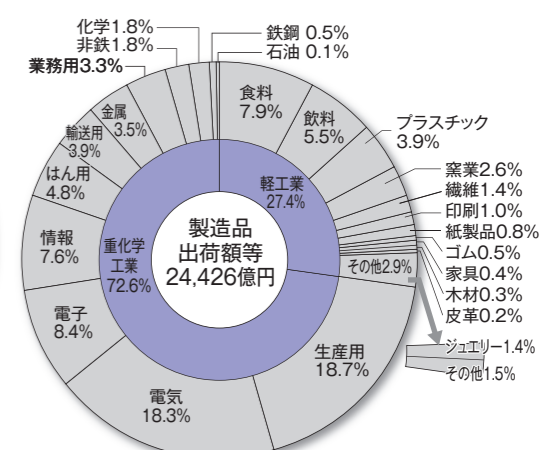
資料：果実酒製造業者実態調査

■ミネラルウォーター出荷額の全国シェア(平成27年)



資料：経済センサス-活動調査

■産業別製造品出荷額等の構成比(平成27年)



資料：経済センサス-活動調査

(端数処理により重化学工業の合計と内訳の合計は一致しない)